

## 大町・村木・上野方・本江小学校の校章の由来

### 大町小学校



5匹の魚は、「魚の豊かな港町」魚津のイメージと「国益、慈愛、親和、自治、修学」の校訓を表す。

魚の中の3本の線は波を表し、水中を事由に泳ぎ回る元気で生き生きとした魚や子どもを意味し、尾びれをつないだ花びらは子どもたちの団結と新和を象徴している、

### 村木小学校



校章の中に「村木」の校名が入り、輪郭の内側には5匹の魚が、そして、その尾びれをつないで輪郭の花びらが描かれている。

魚は港町魚津を、また魚に引かれた2本の線は波を表している。5匹の魚は、村木小学校の校訓「国益」、「慈愛」、「親和」、「自治」、「修学」の校訓を表している。また、花びらは児童の団結と新和を願っている。

### 上野方小学校



校名が表す「上」と「小」を中央に配し、富山の「T」と魚津の「ウ」を合わせたとも見られるデザインで、共に仲よく、互いに手を携え、「知」「徳」「体」の調和を保って、一人一人が健やかに伸びてゆくことを願いに込めている。

また、直線的な構成に、校歌の「強く正しく」の思いもこめられているものと思われる。

### 本江小学校



校庭にたくさん植えられている桜の花びらを基に作成されたという説、学校周辺には特産の梨畑が広がっていたので、梨の花びらという説があるが、不詳である。

※富山県小学校長会会報に掲載されたものを転載。